

「芸術の秋」とは、夏が終わって寒くなり、屋外での活動ができなくなった時期に、屋内で芸術作品に触れ合って過ごそうというものです。しかし、近年の夏は外での活動が憚られる猛暑に見舞われています。こういうときは涼しい美術館で過ごすのがいいと思います。

好評を得ている企画展『紙の上の冒険』をサクッと紹介しましょう。

積極的に展覧会活動を行っている伊山桂さんは、展覧会ごとに作風が変わるので、今度はどんな世界を見せてくれるのだろうと期待させてくれます。「次から次へと新しいアイデアが浮かんでくる」ため、それを描く筆が追いつかないくらいなのだそうです。岩渕

毅弘さんの木炭と水だけで描かれたモノクロの大作は、風景に見えたり、雲に見えたりして面白いです。同じ技法による「顔」シリーズもなかなか圧巻です。どの作品にもピンと張り詰めたところがあるのも特徴的です。顔彩を用いている土井潤美さんは、シンプルな線で初期のどこかセクシーな女性像の頃から一貫して独特のファンタジーな世界をつくりあげています。初めて拝見したときははっきり版画だと思ったのですが、学生時代に版画を学んだ影響なのだと後にわかりました。

最もポピュラーな画材である紙に三者三様の世界が表現されていて、ひとつひとつの作品と向き合っていると時間が経つのをすっかり忘れてしまいます。

道の駅 石神の丘からのお知らせ

産直 石神の丘 9:00-18:00
TEL 0195-61-1600

＼食欲そそる！スパイスの香り／
岩手町ブルーベリービーフカレー



一人前 200g 【中辛】
レトルトパック 864円

広い空と緑に囲まれた岩手町で丁寧に育てられたブルーベリーが本格カレーに出会いました。フルーツの甘さ、その後カレー独特のスパイスさ。最後にブルーベリーの爽やかな酸味がほんのり広がります。

レストラン 石神の丘 10:30-18:00 (L.O.17:30)
TEL 0195-61-1602

＼あつ〜い夏にびったり！／
ひんやり冷たいメニューのご紹介



冷やし石神ラーメン 900円
さっぱりなのにコクがあるスープにこだわったラーメンリピーター続出！

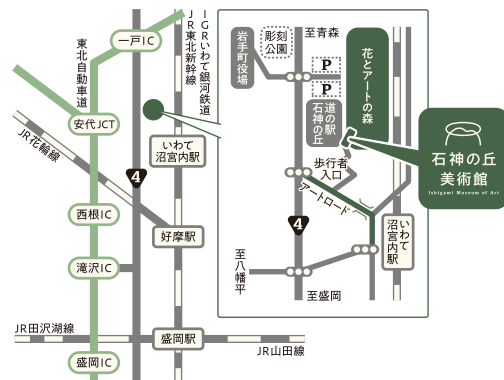


ゆうやけピコ 390円
すっきり甘酸っぱい石神の丘の思い出にグラデーションドリンクを…



石神の丘
美術館
Ishigami Museum of Art

〒028-4307
岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-121-21
TEL 0195-62-1453 FAX 0195-62-1477
開館時間 9:00~17:00 (最終入場 16:30)
休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合その翌日)
年末年始 (12/29~1/3)



Ishibi



Ishigami Museum of Art

石神の丘美術館通信 イシビ
2025. 8 Vol.258



夏の雨を浴びたアスター(エゾギク)。雨つづが涼しげです。真夏の野外散策エリア〈花とアートの森〉では、ガウラ(ハクチョウソウ)やユーパトリウム(セイヨウフジバカマ)など、秋口まで楽しめる花々が暑さにも負けず咲き誇っています。

午前中から気温が30度を超えることも珍しくないこの頃。野外散策の際は、こまめな水分補給と日かげでの休憩を心がけましょう。また、美術館では日傘の貸し出しもしていますので、ぜひご利用ください。

North Wind Project Vol.4
Wandering on paper

紙の上の冒険

伊山 桂 岩渕 毅弘 土井 潤美

会 期：6月14日(土)～8月31日(日)
9:00～17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：8月4日(月)、18日(月)、25日(月)

観覧料金：一般 300円／高校生以下無料
※〈花とアートの森〉共通観覧券は一般 700円

2016年にスタートしたシリーズ企画「North Wind project／北から吹く風」の第4回展を開催します。このシリーズは、岩手にゆかりある若い世代の美術家をゆるやかなテーマのもとで紹介するものです。

今展では、伊山桂(2001年岩手県生まれ／盛岡市在住)、岩渕毅弘(1975年九戸村生まれ／花巻市在住)、土井潤美(1979年盛岡市生まれ、在住／旧姓・関村)の紙を支持体とした作品を紹介します。

本展の副題「紙の上の冒険」は、紙の上に独自の技法を展開したり、紙を使った新しい制作方法を模索する三人の姿を表そうとしたものです。三人それぞれの冒険は、スリルと興奮に満ちた「adventure」というよりも、道順のない場所を歩きまわる「wander」の語感が近いのかもしれません。

【関連イベント】

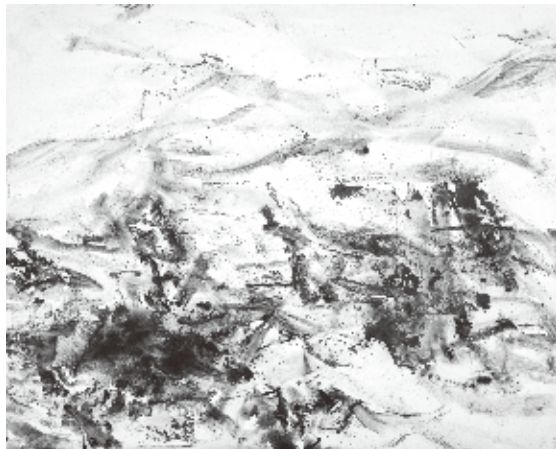
出品作家3名によるギャラリートーク

8月31日(日) 13:30～14:30 企画ギャラリー
予約不要／聴講無料(要観覧券)

作品について出品作家がお話します。
聴講は無料ですが、展覧会観覧券が必要です。
参加希望の方は美術館ホールにご集合ください。



伊山 桂 《Four: Millennium sunroom》
2025年 紙、水彩、糸 30.4 × 39.5 cm



岩渕 毅弘 《あなた自身に似ている》
2025年 木製パネル、紙、木炭 130.3 × 162 cm



土井 潤美 《管・3》
2025年 紙、顔彩 37.8 × 28.7 cm

黒沼 令 彫刻展 ヒトノカタチニミエルモノ

会 期：9月13日(土)～11月3日(月・祝) 9:00～17:00 (最終入場16:30)

休 館 日：月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)

会 場：石神の丘美術館 企画ギャラリー・ホール・野外展示エリア〈花とアートの森〉

観覧料金：企画ギャラリー 一般 300円／高校生以下無料
〈花とアートの森〉共通観覧券 一般 700円／高校生以下無料
※ 11月3日(月・祝)「文化の日」は全館無料

1978年岩手県盛岡市生まれの黒沼 令(くろぬま れい)は、現在、福島県郡山市を拠点に、木彫による人物表現に取り組んでいます。当館では、2015年に開催したグループ展「ISHIGAMI ART WALK part5」に参加いただき、館内だけでなく野外展示エリアでも木彫作品を発表しました。

それから10年。作品はさまざまな変化をみせています。今展では、学生時代の作品から最近作までを展示しながら、黒沼令の世界を紹介します。

お知らせ Information

戸村 茂樹さんの銅版画講座

〈銅版画作品の鑑賞と技法の試み〉を開催します

600年もの歴史を油彩画と共に歩んできた銅版画の世界に、作品鑑賞と制作の両方から迫ります。

全4回の講座では、ドライポイントとメゾチントというふたつの技法に挑戦して、金属の板を刻むようにして生みだされる独特な版画表現を、一緒に読み解いてゆきましょう。

全4回講座／毎回13:30～16:30頃まで

① 9月20日(土) ドライポイント1 ② 9月27日(土) ドライポイント2
③ 10月11日(土) メゾチント1 ④ 10月18日(土) メゾチント2

会 場：石神の丘美術館 アトリエ棟

受 講 料：5,000円(初回にお支払いいただきます)

定 員：6名

＊高校生以上／全ての回にご参加いただける方

＊8月23日(土)9:00から先着順にて受け付けます
美術館受付または電話にてお申込みください

問い合わせ・お申込み

石神の丘美術館 電話／0195-62-1453



ドライポイント



メゾチント